

生徒の皆さん、長い休校期間をどのように過ごしていますでしょうか。

不要不急の外出を避けるため、自宅にいる時間が長くなっているので、ストレスがたまっているのではないかと心配しています。

先生の子どもたちも家で生活する時間が長くなったため、今までよりも兄弟げんかが増えているような気がします。

こうした状況を少しでも前向きにとらえるために、先日テレビでみた取組を参考に、林先生の家でも、「林家わくわくプラン」をやってみることにしました。このわくわくプランは、長い休校期間をポジティブにとらえ、長い時間があるからこそできることをやってみようという取組です。ちなみに、ゲームやテレビ、スマホなどはこのわくわくプランには入れないことにしました。

ちなみに、長男は「100均のレゴブロックを毎日2つずつ作って自分の棚に飾る」と「サッカーのチャレンジ動画（連続クライフターン）に挑戦する」というプラン、次男は「鬼滅の刃のキャラクター（柱？）をプラ板でたくさん作って、自分だけのストラップをつくる」というプランでした。

もちろん、勉強も計画的に進めてほしいところですが、長い時間を有効に使うためには、楽しいことや充実することを自分で創造することもとっても大切だと思います。

休校期間があけ、みんなと会えることを楽しみにしています。この厳しい状況を一緒に乗り越えていきましょう。